

この手順書は、LS3300 交流電力校正器 (以下、LS3300 と記述) のファームウェアをアップデートする手順について説明しています。アップデートする際は、必ずこの手順書に従ってください。

免責事項

当社は、お客様が本ソフトウェアをダウンロードしインストールした時点で、以下の免責事項を許諾いただいたものとみなします。

- ・ 本ソフトウェアをダウンロードしインストールすることによって生じるいかなる問題についても、当社はその責務を負いません。
- ・ 本ソフトウェアの使用に関して、直接または間接に生じる一切の損害について、当社はその責務を負いません。
- ・ 本ソフトウェアは無償で提供しますが、本製品になんの欠陥もないという無制限の保証をするものではありません。また、本ソフトウェアに関する不具合修正や質問についてのお問い合わせをお受けできない場合があります。

商標

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Adobe、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標または商標です。
- ・ その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、®、TM マークは表示していません。

アップデート前の準備

USB ドライバのインストール

LS3300 と PC とを USB ケーブルで接続してファームウェアをアップデートします。USB インタフェースで通信するには、PC 側に当社の USB ドライバ (YKMUSB) が必要です。次の当社 Web サイトからダウンロードできます。

<https://tmi.yokogawa.com/jp/library/documents-downloads/software/usb-drivers/>
対象ドライバ：YKMUSB

ファームウェアアップデートツールの確認

ダウンロードしたファームウェアのファイルを展開して、フォルダー内に以下のファイルがあることを確認します。

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| ・ BootloaderDownloadApp.exe | (アップデートプログラム) |
| ・ BootloaderDownloadApp.ini | (構成設定ファイル) |
| ・ bootload.dll, tmctl.dll, YKMUSB.dll | (DLL ファイル) |
| ・ LS3300.firm | (本体ファームウェアのデータファイル) |
| ・ LS3300UpdatelM_JA.pdf | (ファームウェアアップデート手順書 (本書)) |

LS3300 のハードウェアバージョンの確認

1. トップメニューで UTILITY のソフトキーを押すか、**UTILITY** キーを押します。
2. 以下の製品情報画面が表示されます。ハードウェアのバージョンが "4 /0" の場合にファームウェアをアップデートできます。

バージョンが "4 /1" の場合は、アップデートする必要はありません。この場合にアップデートしようとしても、エラーになってアップデートできません。

- Model Information Model LS3300 Serial No TEMP01 MAC Address 00:00:00:00:00:00	Utility
	Preference
- Version Information Firmware Version 1.02 (2018/05/25 09:34) Boot Version 3.16 (-) FPGA Version 1.02 Hardware Version 4 /0	Remote
	Initialize
- Remote Information GPIO Address 1 IP Address 192.168.0.1 Netmask 255.255.255.0 Gateway 0.0.0.0	Error Log
	Maintenance
- Calibration Information Manufacturer Adjustment Date	

ハードウェアのバージョン

Note

ファームウェアをアップデートすると、LS3300 の設定情報は失われ、工場出荷時の状態に初期化されます。必要な場合は、アップデートする前に設定内容を控えておいてください。

ファームウェアのアップデート手順

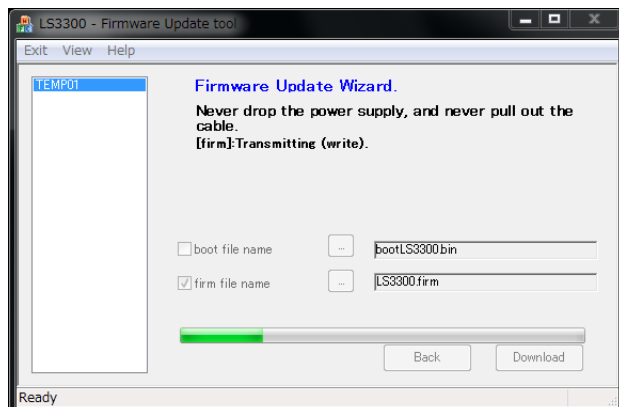
LS3300 本体の操作

1. リアパネルにある PC 接続用 USB ポートと PC を USB ケーブルで接続します。
2. **ESC** キーを押しながら、電源スイッチを ON にします。
パネルの全 LED が点灯するまで、**ESC** キーを押し続けてください。ファームウェア更新モードで起動します。
3. ファームウェア更新モードで起動している LS3300 が 1 台だけ PC に接続されていることを確認します。

ファームウェアアップデートツールの操作

4. PC のデバイスマネージャーで、PC が LS3300 を認識したことを確認します。
5. フォルダー内のアップデートプログラム (BootloaderDownloadApp.exe) を実行します。
ファームウェアアップデートツール (BootloaderDownloadApp) が起動し、ファームウェアのアップデートが開始します。

6. アップデートの状況はプログレスバーで表示されます。
アップデートが完了するまでは、USB ケーブルを抜いたり LS3300 の電源を落としたりしないでください。



アップデートの終了と LS3300 本体の再起動

7. アップデートが正常に終了すると、アップデートツールが自動で終了し、LS3300 本体が自動で再起動します。

アップデート後の再起動に約 30 秒かかります。表示部が "LS3300" からトップ画面に変わるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

LS3300 のファームウェアバージョンの確認

8. トップメニューで UTILITY のソフトキーを押すか、UTILITY キーを押します。
9. 以下の製品情報画面が表示されます。ファームウェアのバージョンがアップデートされていることを確認します。

なお、ハードウェアのバージョンはアップデートの前後で変わりません。

